

新庁舎建設通信⑤ 本庁舎南側道路の 通行止め期間を 来年2月中旬まで延長

新庁舎の建設工事に伴い、本庁舎の南側道路を終日全面通行止めにしてありますが、平成30年7月豪雨の影響で工事が遅れているため、来年1月中旬までとしていた通行止め期間を来年2月中旬まで延長します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



●新庁舎は来年5月初旬に開庁予定

新庁舎は来年5月初旬に開庁する予定です。現在、最上階(8階)までの構造体が完成し、外壁や内装、各種設備の工事を行なっています。



(平成30年10月撮影)

☎総務課 ☎0848・67・6022

西小学校の児童が 新たなスイーツを考案

西小学校の6年生が株式会社コグマヤとスイーツを共同開発し、先月7日に同校で発表会が開かれました。地方創生をめざした市のキャリア教育事業の一つで、児童らはインターネットなどでスイーツの研究をしたり、テレビ電話で同社のお菓子作りを見学したりして新商品を考案し、コグマヤが商品化しました。

共同開発したのは「うめサクタルトのケーキ」と「元気100%梅 DOUGH ZUT(ドーナツ)」の2品で、どちらも地域の人が整備した梅林で取れた梅を使っています。



▲スイーツの完成を喜ぶ児童たち

発表会で試食した同校の大立凌輔君は「梅の味がしておいしかった。自分たちのアイデアどおりの商品ができた。商品開発の経験ができて良かった」と話しました。
完成した商品は来年1月13日の西小

彫金家 清水南山先生を 特別功績者として顕彰

市は、幸崎能地出身で彫金家の清水南山を特別功績者を選びました。南山は「日本の伝統的金工の真髄を受け継いだ最後の彫金家」と称され、芸術界から高い評価を受けてきました。市では特別功績者として顕彰し、その業績を後世に伝えていきます。
南山は東京美術学校(現在の東京藝

とんど祭り、2月9日の三原神明市で販売される予定です。

☎経営企画課
☎0848・67・6270



▲天満市長から顕彰状を受け取る
阪田会長

幸崎小学校と幸崎中学校の校章を創案しました。
市は、名誉市民と同等の功績を残した故人を顕彰する特別功績者顕彰制度を新設し、審査会を経て決定しました。
先月10日に表彰式を開き、天満祥典市長が市民団体「郷土と南山先生を語る会」の阪田光昭会長に顕彰状を手渡しました。阪田会長は「これからも郷土の誇りとして南山先生の素晴らしさを伝えていきたい」と話しました。

☎秘書広報課
☎0848・67・6006